

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.94

2019.10月-12月

中辻 史子
(ソプラノ)

宮本 克江
(オーボエ)

11/30 (土)

「中辻史子<ソプラノ>&宮本克江<オーボエ>
ジョイントコンサート」

音楽の話・輪和・wa
4台のピアノ

新・おんがく談義
■寄稿 宮本 克江

■寄稿 中辻 史子
十一月三十日開催

地元演奏家シリーズ

「中辻史子ハソプラノV&
宮本克江ハオーボエV
ジョイントコンサート」

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

11月30日(土)

地元演奏家シリーズ

「中辻史子<ソプラノ>&宮本克江<オーボエ> ジョイントコンサート」

中辻 史子 (ソプラノ)

ボナンタゴンをご覧の皆様、こんにちは。
ソプラノの中辻史子と申します(ソプラノと
いうのは、ご存知と思いますが歌声の声種の
ことで女声の高い音域のことです)。

このたび、アピカホールの地元演奏家シリ
ーズとして、妹、宮本克江(オーボエ)とジ
ョイントコンサートを開催することになりま
した。

妹の記事、新・おんがく談義を、この一年
読んでいただいて、ありがとうございます。

私は現在西脇市在住で、アピカホールでは
コンサート等、色々な企画に関わらせていた
だいています。

専門は、声楽です。歌の演奏活動を続けて
いますが、高齢者大学音楽講座や歌とリトミ
ックを取り入れて、こども園の子供達との活
動にも携わっています。

私たちは西脇市で生まれ、重春幼稚園、重
春小学校、西脇南中学校、西脇高校と4才違
いで重ならない時もありましたが、同じ学校
で学び育ってきました。私たちは知らなくて
も父母をご存知の方から声をかけていただく
こともあり、色々な方々にお世話になりました。

高校卒業後はそれぞれの大学へ、私は声楽
で、妹はオーボエと進みました。二人の周囲
の音楽環境はそれぞれで、また関わり方や歩
みも違いますが、今まで自分を支えてくれる
音楽と離れずにやってこられたことに感謝し
ています。

今回は二人で、地元で、演奏する機会をい
ただき、とても嬉しいです。

イタリア・フランスの作品、そして日本歌
曲。オーボエと歌、二人で演奏する曲もござ
います。

チラシやこのボナンタゴンをご覧になり、
興味を持ってくださった方、幼いころからお
世話になった方々、友人達、音楽の仲間の
方々、皆様にお聴きいただけましたら幸いです。
ご来場をお待ちしております。

ところで西脇市では1986年(昭和61年)か
ら、音楽系大学を卒業した人たちの活動を応
援するために、フレッシュコンサートが開催
されることになりました。妹も卒業した年に、
出演させていただいたと思います。その数年
前に卒業した私のころは、残念ながらまだ西
脇市のフレッシュコンサートは無く、別の地
域のコンサートに参加したことを覚えていま
す。もうずいぶん前のことですが、そのころ
は、今より大学を卒業して、地元で演奏でき

る機会は少なかったように思います。

1996年(平成8年)にアピカホールが開館
し、フレッシュコンサートの会場となり、現
在も毎年企画されています。今まで出演され
た皆さんは、遠方にいらっしゃる方もありま
すが、地元で活動が続けている方々もあり、
このアピカホールに関わってくださっている
方もあります。

開館間もない頃から、地元で音楽活動を続
けている人達が集まれるものがないのだろ
うかという話は常にあり、思いが続いてきた
ことが、形になり動き始めました。

Stella Apika(ステッラ・アピカ)という
名前で、北播磨地域を中心に活動している演
奏家の集まりです。メンバーは、地元の音楽
文化の向上に貢献しながら自分たちのスキル
アップを目指すコンサートをつくっていこう
と考えています。そして、演奏するだけでな
くコンサートの企画・運営等の裏方も行おう
と思っています。

今回のジョイントコンサート運営には、メ
ンバーも力を貸してくれています。アピカホ
ールで出会い、アピカホールを拠点に活動し
ていこうという思いを持つメンバーを、心強
く思います。

アピカホールはコンサートホールとしては
小規模ですが、音響は国内外から来演される
演奏家からも素晴らしいと言っていただきま
す。そのホールに関わり、演奏できることを
嬉しく思います。コンサート運営に関わって
くださる関係者の皆様には、本当にお世話に
なります。ありがとうございます。

地元演奏家シリーズ

中辻史子ソプラノ &宮本克江オーボエ ジョイントコンサート

11月30日(土) 14時開演(13時30分開場)
入場料 一般 2,000円
高校生以下 1,000円

演奏家登録制度 Stella Apika(ステッラ・アピカ)

Stella Apika(ステッラ・アピカ)は、北播磨地域を中心に活動をしている演奏家の集
まりです。メンバーは、主に音楽大学・教育大学音楽科等で専門的に学び、卒業後も積
極的に音楽活動や音楽教育に携わっています。大学を卒業すると、とかく演奏をする機
会も少なくなるのですが、音楽活動の継続を希望する人たちが集まり、演奏する機会を
増やせたら、と考えています。また、北播磨地域の音楽文化の向上に貢献しながら、自
分たちのスキルアップを目指そうと考えています。

Stella(ステッラ)とはイタリア語で「星」を意味する言葉です。その言葉のように、
キラリと光る音楽、キラリと輝く演奏家を目指しています。アピカホールで出会い、ア
ピカホールの舞台に立ち、アピカホールを拠点に活動していこうという思いを込め、名
前にApikaをつけました。



10月～1月の催し

11月19日(火) 14時開演 (13時30分開場)

第10回 蓄音器で味わう名曲シリーズ
～時代の移り変わりを聴く～ 蓄音器からステレオへ
同じ歌手の同じ作品を蓄音器とステレオの音色で
聴き比べます。

入場料/500円 (駐車場代別途)



11月30日(土) 14時開演 (13時30分開場)

地元演奏家シリーズ
「中辻史子(ソプラノ)&宮本克江(オーボエ)
ジョイントコンサート」
西脇市立重春小学校、西脇南中学校を卒業後、異な
った楽器で活躍されているおふたり。
地元西脇では初となるジョイントコンサートを開催。
お聴き逃しなく!

入場料/一 般 2,000円
高校生以下 1,000円



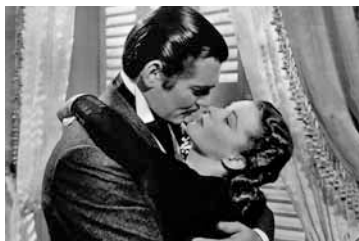
12月14日(土) 13時30分開演予定

第22回「アピカ・アンサンブルコンサート」
今年もホールの特性を生かし、少人数によるアンサンブルコンサートを開催します。
市内の中学・高校の吹奏楽部、音楽部等と、市内で活動している一般の音楽団体が、
音楽を通じた交流を図り、お互いを高め合う機会として開催します。

入場料/無料 (駐車場代別途)

2020年1月5日(日) 12時30分～16時16分 (休憩を含む)

新春 アピカ名画座「風と共に去りぬ」



入場料/未定 (駐車場代別途)



結成20周年記念西脇公演

和楽器オーケストラあいおい

2020年2月29日(土)

- 時 間: 13時30分開演 (12時45分開場) ♪楽器体験12時45分～13時15分
- 入場料: 一般3,000円、高校生以下1,500円 (全席自由)
- 出 演: 和楽器オーケストラあいおい
アピカ和楽器教室

東京藝術大学卒業生を中心に結成した「和楽器オーケストラあいおい」が、
結成20周年を迎え、皆さんと一緒に共演するコンサートを開催。

出演者募集!

和楽器オーケストラの一員になろう!

計6回の練習と前日リハーサルに参加し、2月29日(土)に開催するコンサートで、
和楽器オーケストラの一員として大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」を演奏します。

共 演 曲: 「江～姫たちの戦国～」

参加楽器: 箏、尺八

募集定員: 箏15名、尺八5名 ※募集は定員になり次第、受付終了いたします。

対象年齢: 箏・小学1年生～大人 尺八・小学4年生～大人

参 加 料: 10,000円 (楽器貸出料含む。※箏のみ持ち帰りの場合は
別途レンタル料 月2,000円いただきます)

申込方法

練習日程: 12月7日(土)、28日(土)
1月19日(日)、25日(土)
2月2日(日)、15日(土)

練習時間: 10時～11時30分(各90分)

練習会場 アピカホール 舞台等

リハーサル: 2月28日(金) 19時～20時

西脇市立音楽ホール「アピカホール」までお越し
いただくか、FAX、E-mail等でお申込みください。
お申込みの際、氏名、住所、電話番号、希望楽器
(楽器経験の有無)、保護者氏名(未成年者のお申
込みの場合)、在学学校名(学年)をご記入ください。
TEL 0795-23-9000/FAX 0795-23-9031
E-mail apikahall@ever.ocn.ne.jp

会議・セミナー・展示会・パーティ・同窓会 承ります

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

BOSCH ボッシュ
Invented for life
ビルトイン食器洗い機

予洗いをし
しっかり洗える
洗浄力

お皿から鍋まで
まとめて洗える
収納力

深夜に使用しても
気にならない
静音性

株式会社 藤田幸三商店 西脇市高松町633-18 ☎0120-165-995
TEL.0795-23-5995 FAX.0795-23-6564

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

和気建設 株式会社

☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)



オーケストラ

~Viel Spaß!~ ♪ 4

日本センチュリー交響楽団首席オーボエ奏者 宮本克江

コンサートのご案内

3回にわたって、オーボエの話やオーケストラのいろいろな事柄を書き連ねて来ました。オーケストラや楽器に少しでも興味を持って、面白く身近に感じて頂ければ嬉しく思います。

ところで、ここでコンサートのご案内です。この秋、アピカホールで姉、中辻史子と二人で“ソプラノとオーボエによるジョイントコンサート”を開催いたします。

今まで同じ音楽の道を進んで来ましたが、声楽と器楽と一緒にコンサートをするのは初めてです。地元の西脇で二人で演奏会をさせて頂ける、こんなに嬉しいことはありません！イタリアものからフランスの作品や日本の曲を、歌とオーボエを取り混ぜて楽しんでいただきたいと思います、プログラムを組みました。

11月30日午後2時開演ですので是非、御来聴くださいませ。

地元演奏家シリーズ

中辻史子ソプラノ &宮本克江オーボエ ジョイントコンサート

11月30日(土) 14時開演(13時30分開場)

入場料 一般 2,000円

高校生以下 1,000円

プログラム

「9つのドイツ・アリア集」より
オーボエソナタ

金子みすゞ詩による童謡歌曲集「ほしとたんぽぽ」より
悲しくなったときは

ピアノ・オーボエとファゴットのためのトリオ

さて、最後の話題はホールについて。

オーケストラ公演では日本全国に音楽ホールを訪れます。公演内容も、100人近い大編成から少人数のアンサンブルまで様々です。響きの豊かなホールや少し古いけれど落ち着いた音響のホールなどいろいろありますが、ソロとアンサンブル、小編成の音楽を楽しむには、200~300人ほどの客席のホールが最も贅沢に演奏を楽しめる大きさと思われます。そういう意味でアピカホールは音響、規模共に素晴らしいホール。自慢できる存在です。

一年間、連載にお付き合いくださいまして、ありがとうございます。

11月30日にアピカホールで皆様にお会い出来ることを楽しみにしております!!



ヘンデル作曲
F.ブーランク作曲
中田喜直作曲
中田喜直作曲
F.ブーランク作曲 ほか

出演者プロフィール



中辻 史子 (ソプラノ)

西脇市在住。相愛大学音楽学部声楽科卒業。在学中にウィーン国立音楽大学夏期講座を受講。卒業後、オペラ公演、ソロコンサート、サロンコンサート等に出演。故 松本勝子、故 森 晶彦、島村武男、林 裕美子の各氏に師事。現在は、西脇市の音楽ホール活動や、高齢者大学音楽講座、こども園での音楽活動にも関わっている。「サウンド オブ ミュージック」にマリア役で出演。20周年記念事業「アピカ児童合唱団・混声 Còro アピカ5th コンサート」にソリストで出演。歌曲コンサート「Kling Klang Concert」には、毎年出演。神戸波の会会員。リトミック研究センター会員。ミネルヴァコンセルメンバー。

宮本 克江 (オーボエ)

西脇市出身。14歳よりオーボエを始め、佛田光生氏に師事。京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学院修了と同時に、大阪センチュリー交響楽団に入団。オーボエを故岩崎勇氏、室内楽を荒憲一氏に師事。1992年9月よりドイツ・ハノーファー音楽大学に半年間留学し、オーボエをクラウス・ベッカー氏に師事。93年第10回日本管打楽器コンクール・オーボエ部門第1位受賞。94、02、03、08年にリサイタルを開催する他、滋賀県大津市にて室内楽「大津曳山コンサート」にも定期的に出演している。03年より日本センチュリー交響楽団首席オーボエ奏者。



宮本 謙二 (ファゴット)

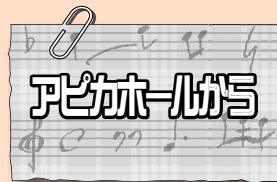
大阪音楽大学、旧西ドイツ・デトモルト音楽大学卒業。1983年に帰国後、リサイタルを開催する他、大津管弦楽団、アルカディア合奏団、大阪センチュリー交響楽団と協演。第1回淡路島国際室内楽コンクールにて優秀賞受賞。84~89年まで関西フィルハーモニー管弦楽団に在籍。86年より大津市にて「まちかどサロンコンサート」(現・大津曳山コンサート)を定期的に開催している。ファゴットを故森泰夫、日名弘見、H.ユンクの諸氏に、室内楽をJ.ミヒャエルス氏に師事。1989年~2019年3月末まで日本センチュリー交響楽団首席奏者を務めた。現在、大阪音楽大学非常勤講師。



平林 知子 (ピアノ)

京都市立堀川高校音楽科(現・京都市立京都堀川音楽高校)を経て、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻を卒業。武田宏子、遠藤秀一郎、松井和代、笠原成子、荒憲一の各氏に師事。また室内楽を田中正大氏、チェンバロを春山操氏、リート伴奏法を北村敏則氏にそれぞれ師事。ピアノソロをはじめ、ピアノデュオや声楽・合唱・弦・管・打楽器とのアンサンブルで多数の演奏会、コンクール、講習会に出演、またFM放送やCD録音にも参加、新作初演にも多く関わっている。





4月～8月のコンサート & 夏の思い出



4月21日(日)開催

第26回「アピカ・フレッシュコンサート」

今回は打楽器の蓬萊奈央さん、チェロの森川笑里奈さん、ピアノの高濱莉乃さんが出演。フレッシュな演奏にお客様からたくさんの応援メッセージをいただきました。

5月1日(水・祝)開催 第141回しばざくらコンサート 「さくらジュニアオーケストラ 弦楽アンサンブルスペシャルコンサート」

子どもの演奏とは思えないスケールの大きさに、令和最初の日、ご来場の皆さんと感動を分かち合いました。アピカ・ジュニア・ストリングスとの共演も記念すべき出来事でした。



6月15日(土)開催 第142回しばざくらコンサート 「ターリス・トリオ コンサートツアー西脇公演」

ドイツより来日のターリス・トリオが全身で音の響きを感じるような本格的なクラシックで、会場にドイツの風を吹かせてくださいました。



7月20日(土)開催 第143回しばざくらコンサート 「清水和音ピアノリサイタル～ショパンの調べを 和音さんのお話と共に～」

オールショパンプログラムで、会場のお客様から感動のため息が漏れてきました。音楽ですべてを表現されるということを感じられるコンサートでした。



7月21日(日)開催 第144回しばざくらコンサート 「堀米ゆず子ヴァイオリンリサイタル」

昨年に引き続き西脇で演奏くださった堀米さん。世界で活躍されるヴァイオリニストですが、とてもさくにお客様へ向けにお話をしてくださいました。素晴らしい演奏に涙ぐまれるお客さまもおられ、心が震えるようなコンサートでした。



8月10日(土)開催

ヴァイオリンワークショップ

今年も弦楽器を触ったことはないけれど、興味がある・・・といった小学1年生から高校生までを対象にヴァイオリンの体験会を開催しました。初めてヴァイオリンに触れるお友だちや、毎年夏休みの楽しみとして参加してくださるお友だちも。藤井先生の指導のもと1時間でAJS(アピカ・ジュニア・ストリングス)のメンバーと合奏することができました。短い時間ですが、音楽の楽しさにふれて頂けたのではないのでしょうか。



8月12日(月・休)開催 夏季特別講座

弦楽アンサンブルワークショップ ミニコンサート

本年度初開催の5日間受講していただく「弦楽アンサンブルワークショップ」の成果発表として開催したミニコンサート。AJS(アピカ・ジュニア・ストリングス)のメンバーの夏の集中レッスンの成果も同時に見ていただくことができました。身内の方だけではなく、子どもたちの活動に興味を持って来てくださったお客さまもあり、心温まるコンサートが出来ました。AJSのコンサートは2020年3月28日(土)15時開演です。1年の成果をぜひお聴きください。

8月19日(月)開催 第9回蓄音器で味わう名曲シリーズ ～子どもたちに語り継ぎたい童謡・唱歌・民謡～

懐かしい童謡、今ではあまり歌われなくなってきた唱歌・民謡を親から子へ、子から孫への歌のバトンが繋がるコンサートにしたいと思い開催。歌詞カードを見ながら一緒に歌うコーナーもあり、「子どもの頃を思い出すわ」とお声をかけてくださるお客さまもいらっしゃいました。



8月24日(土)開催

第23回「リトルピアニストの大っきなコンサート」



午前の部



午後の部

本年は55名の小さなピアニストたちが演奏。この日のために一生懸命練習をし、素晴らしい演奏を披露しました。

8月31日(土)開催

第7回「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」

3年に一度開催のデュオ・コンサートが7回目の開催となりました。今年から参加対象が小学1年生から一般の方まで広まりました。

数日にわたる弘中先生と子どもたちによる連弾レッスンは、緊張感がありながら、音楽で語り合うような楽しさも含まれていました。



音楽の 話・輪・和・Wa

4台のピアノ

ピアノ調律師
岡本 芳雄
高校生の頃からピアノの調律を始めては40

年。もう少しでメッチャいい音の調律が出来そうなのにそれがなかなか奥が深い。

織物で繁栄した西脇には特筆すべきピアノが4台。1台目はこの地方で最も早く納入（寄贈）された西脇小学校のピアノで86歳。ヤマハ初期の貴重な6本脚のグランドピアノだ。とんでもなく高額だったに違いない。お洒落な木造の講堂に置かれて超ハイカラ。音楽会やピアノ発表会も開かれた。2台目は西脇中学校

の講堂に納入（寄贈）されたセミコンサートピアノで64歳。ここでは、オーケストラや地元劇団の公演が頻繁に行われるなど舞台芸術が盛んになっていったそう。3台目は昭和41年に兵庫県で2番目の公共ホール・西脇市民会館に納入（寄贈）されたフルコンサートピアノ。只今54歳。市民会館では劇団四季公演をはじめ合唱や吹奏楽やオーケストラ、舞踊や邦楽などの会が催され、播州織で栄えた西脇に益々文化が浸透した。3台のピアノとも各部品に老化は見られるものの、とてもいい音が出て、今も現役で活躍している。

4台目は、地域の音楽文化を引き継ぐアピカホールに納入（寄贈）されたSteinway&Sonsのフルコンサートピアノ。様々な音楽会に使われ、子ども達の発表会でも心地良い音が響いている。

編集後記

悲しい曲を聴いたら、ちょっぴりもの悲しくなったり、陽気な曲を聴けば元気になり、また美しい旋律をきけば、癒されたりしませんか。このように音楽は心が動かせ、聴く人の感情をコントロールする力もあります。スポーツ選手も試合前には集中できるように、音楽を聴いているということを聞いたことがあります。

太古の昔、ヒトが誕生した頃は物を叩いて会話したり、自分の手を使って何か知らせたりして音楽を作り出していたようです。

素敵な音楽を楽しみたいと思います。(green)

●本館ギャラリー

第17回企画展「星とアート」展 ～12月1日(日)～

星空を彩るイメージの佇まいに注目し、天空の星を作品のテーマに据えた多彩な作品を一堂に紹介します。



寺門孝之「朝顔 夕顔」1995年 作家蔵

第18回企画展 アートの扉Ⅲ「池田慎」展(仮題) 12月15日(日)～ 2020年3月22日(日)

身のまわりの品々をもとに、大胆な発想と繊細なテクニックで独創的な作品を制作する池田慎の仕事を一堂に紹介します。

- 開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)、高・大学生210円(160円)、
小・中学生110円(80円)
※()内20名以上団体割引料金
※障がい者割引有、ココロカード利用可
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
※年末年始(12月29日(日)～1月3日(金))

西脇市
岡之山美術館
TEL.0795-23-6223

●アトリエ個展シリーズ

個性豊かなアートシーンを展開している作家の個展シリーズ

VOL.3 ●「南野佳英」展
(インスタレーション)
～10月6日(日)～

VOL.4 ●「高安 醇」展(絵画)
10月8日(火)～27日(日)

VOL.5 ●「石野善浩」展(絵画)
10月29日(火)～11月17日(日)

VOL.6 ●「根岸絵理」展(染織)
12月17日(火)～
2020年1月13日(月・祝)

●星をテーマにした展覧会 (仮)

11月19日(火)～12月1日(日)

※アトリエ入館無料
※各会期の最終日は午後3時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

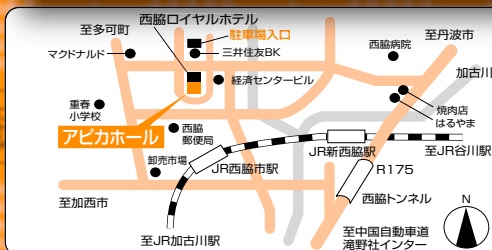
アピカホール 催しガイド

10月～1月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催 物 内 容	時 間	入 場 料 等	主 催・問 合 せ	特集記事
10/20(日)	西脇東中学校吹奏楽部 第15回 ふれあいコンサート	14:00開演 (13:30開場)	無料	西脇東中学校 ☎0795-22-3905	
10/22(火・祝)	IRVING KOJI Solo Concert (イルヴィン コージ ソロ コンサート) (ティンカーベル賛助出演)	14:00開演 (13:30開場)	前売 2,000円 (当日2,500円)	主催者代表 熊原幹恵 ☎090-1443-5275	
11/3(日)	弦楽合奏団 Nature Ensemble 結成10周年アニバーサリーコンサート	14:00開演 (13:30開場)	一 般 1,500円 高校生以下 1,000円 未就学児 500円 (3歳未満無料)	Nature Ensemble 代表 西山枝里 ☎0795-22-3141 (日の出精肉店)	
11/19(火)	第10回蓄音器で味わう名曲シリーズ ～時代の移り変わりを聴く～ ＜蓄音器からステレオへ＞	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
11/23(土・祝)	第14回 バレットコンサート (県立西脇工業高等学校吹奏楽部)	13:00開演 (12:30開場)	無料	西脇工業高等学校 吹奏楽部 ☎0795-22-5506	
11/30(土)	地元演奏家シリーズ 「中辻史子<ソプラノ> & 宮本克江<オーボエ> ジョイントコンサート」	14:00開演 (13:30開場)	一 般 2,000円 高校生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3
12/1(日)	宮崎音楽教室発表会	13:00開演 (12:30開場)	無料	宮崎音楽教室 ☎080-3842-0302	
12/14(土)	第22回 「アピカ・アンサンブルコンサート」	13:30開演予定	無料 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
12/15(日)	くすのきリトルピアノコンサート	12:30～	関係者	楠 宮子 ☎0795-48-9332	
12/22(日)	第25回 クリスマスコンサート	12:30～	関係者	服部 文子 ☎0795-42-1530	
2020 1/5(日)	新春 アピカ名画座 「風と共に去りぬ」	12:30～16:16 (休憩を含む)	未定 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。



交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。

<鉄道>JR加古川線「西脇市駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナンタゴン：こんにちは
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2019年8月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナンタゴン 検索 ホームページでもご覧いただけます。